



File 2

英国 I F A 認定アロマセラピスト・桑本友紀さん 訪問緩和ケアで心地よいひとときを

ハンドマッサージボランティアが きっかけでアロマセラピストに

「認知症の高齢者とトリートメントを通じてコミュニケーションがとれることに充実感を感じました。さらに、英国で一般のアロマセラピストがサロンワークと並行して緩和ケアやメンタルサポートに積極的に関わる姿を見て、これがまだ日本にはない、自分の目指す形だと思ったのです」

桑本さんが所属する乃木坂グリーンハウスの有料訪問サービス「アロマケア」では、クライアントの安全を考え、施術者は英国 I F A 認定アロマセラピストかつ高齢者施設でのアロマケア経験者、自宅介護経験者、または看護師・介護福祉士・ヘルパー 2 級資格取得者であることを条件にしています。訪問ケアの役割、またセラピストに求められることは何でしょうか？

「香りと手のぬくもりで緊張を解き、痛みや不安と向き合うクライアントがひとときでも心地よい時間を過ごせるサポートをすること。そして、何かしてあげたいけれどできないという家族や友人の思いをセラピストがトリートメントで代弁することです。サロンに足を運ぶのが困難な方に向けた訪問ケアは、今後確実に需要が増えるでしょう。医療現場にこだわらずにいつでも動けるよ

う学び、経験を積み、クライアントのいるところがサロンだったり、自宅、高齢者施設、病院なのだととらえてほしいですね」

介護福祉とアロマセラピー講座を受講したお嫁さんからの依頼で、緩和ケア病棟の個室にいらっしゃる末期がんの義理のお母さまを訪問したときのこと。施術を進めるにつれて緊張が緩和され、抗ガン剤治療が苦痛だったことや、今はこういう時間を多く過ごしたいとお話をはじめられました。その場にいたお嫁さんやご友人たちは静かにクライアントの思いに寄り添ってひとときを過ごしました。10日後に予約していたトリートメントは叶わずご逝去されましたが、ご家族からはトリートメントをととても喜んでいただくと感謝の言葉をいただきました。

取材協力

NPO法人日本アロマセラピー活動サポートセンター

TEL 03-3470-5318

URL <http://www.npo-aroma.or.jp/>

乃木坂グリーンハウス アロマセラピスト養成校

URL <http://www.nogizaka-aroma.co.jp/>